

世界の人とふれあいタイム



「トーゴ共和国の話」

実施日：平成27年6月28日(日)

場所：国際交流室

今回のゲストのアデュアヨムさんは、現在トーゴ共和国大使館の広報官で来日20年目を迎えます。

(参考：大使館は設立されて5年目)流暢な日本語でまた、秘書の津田祐可子さんを交えて語っていただきました。

日本との出会いは小学校の時。日本人のJICA専門家の方と知り合いになり、興味を持つようになって、日本で日本語学校に通って日本語を習得したとのことです。



アデュアヨムさん



国は5州（北からサバナ、カラ、中央、高原、沿岸）に別れています。現在トーゴからは綿花および燐鉱石（肥料）が日本へ輸出され、燐鉱石は西アフリカの中では2番目に多く日本へ入ってきます。トーゴとの時差は9時間です。直行便は無くパリ経由で約23時間かかります。トーゴの国土面積は日本の1/7で南北は約550Km車で8~9時間です。タルゴから南東方面のロメオにはセメント工場用の貨物線が走っています。公用語はフランス語ですが、現地ではエヴェ語およびカビエ語が使用されています。民族グループはエヴェが約45%を占めその他に約45の部族がいます。宗教は伝統宗教が半分でキリスト教が3割、イスラム教は2割です。国旗は4色になっていて赤は独立のために流した血、緑は植物、黄色は勇気、白の星は希望を表しています。

教育は小学校（6年）、中学（4年）、高校（3年）です。大学は首都ロメおよびカラにある2つの国立大学のみです。小学校には給食や制服やランドセルがあり夏は家へ帰るそうです。また経済的理由で義務教育ではありません。なお2010年には小学校が義務教育となり、学校に行かないとフランス語は話せないそうです。参考までにロメ大学の留学生はコートジボアールの学生が多く、最近は中国語学科ができました。

主な産業は農業です、国内総生産の約40%を占める（トウモロコシ、いも類（Yam, Cassava）、綿花、コーヒー豆やカカオなど、鉱業（リン鉱石）、セメント鉱石等この他未開発の資源もたくさんあります。また果物のマンゴー、アボガド、バナナは日本で食べる物より数段美味しいそうです。またトーゴは世界一美味しいビールがあり、ギネスピール社から過去に3回「リーグ・オブ・エクセレンス」を受賞しているそうです。またオーガ

ニッククッキーのShea Butterは有名です。お茶は天然成分100%の健康に良いハーブティー（ナチュテ キンケリバ）が有名です。エヴェ族の新年は9月で主食のイモ類を収穫します。なおアブリカ（トウモロコシ）はスープに入れます。西アフリカの中では一番食事が美味しいそうです。

また車や電化製品など6割は日本製（日産、トヨタ、三菱、ホンダ、ヤマハ、スズキ、カワサキ等）です。日本の武士道の空手や柔道も普及しています。

通貨はアフリカの一部のフランス圏の通貨（FCFA）で1円=6FCFAです。1万FCFAで首都のロメでは2~3日間、暮らせるそうです。またロメ港は海が深いので大きな船の停泊が可能です。



チュポール（火の踊り）は有名で予言者になるための儀式です。身体的・精神的な問題による苦痛を和らげるため何世代にもわたってバサール族のコミュニティで行われてきた習慣でヨーロッパの観光客も訪れます。この部族は大変明るく歌や踊りがとても好きです。

文化・習慣・風習について

1. ほとんどの食事は手（右手）で食べる。
2. 生ものは食べない。
3. 名前で生まれた曜日と順位がわかる（命名の儀式）
4. 外では化粧はしない。

歌手ではBella Bellow氏が有名ということで、会場で曲が流れました。また、King Mensahというトーゴ人の有名歌手をトーゴ大使館が一昨年・昨年と日本に招待して各地でコンサートツアを行いました。

Q) 電子機器の活用は？

A) 人口の半分はITやスマホ（銀行決済での使用が進んでいる）を使っているが、インターネットは普及していない。

Q) 治安は？

A) トーゴとセネガルは西アフリカの中では一番治安は良い国である。

Q) 価格の決め方は？

A) スーパーやタクシーは値段表が無くて、その場の交渉によって決められる。

Q) 国民性は？

A) 外国人を歓迎する国民で心は温かい。なお日本では物を忘れて戻って来るが、トーゴでは戻らない。

Q) 旅行は？

A) 旅客鉄道はないので、旅はマイクロバスで行き満員になったら出発する。

アンケート結果でも「大変良かった」との回答がほとんどでした。

（世界の人とふれあいタイム委員長 生山龍哉）

もっと知りたい方は、トーゴ共和国大使館へ
<http://www.ambatogojapon.net/home.html>